

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科	管理栄養学科		
科目名称	生徒指導論						授業形態	講義	
科目コード	421150	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験担当教員	○	Active・L	○
担当教員名	川越 寛							ICT活用	○
授業概要	近年、社会の複雑化・多様化が進み、様々な困難や課題を抱える児童・生徒が増える中、学校教育には一人一人の可能性を最大限に伸ばしていく教育が求められている。このような状況を踏まえ生徒指導の重要性が今まで以上に強調されている。 学校教育で取り組む生徒指導は創造的な営みであり、個々の教師の仕事の「魅力」や「おもしろさ」が詰まったものでもあるとともに力量が問われるものでもある。 本講義は、学校をめぐる近年の政策動向や理論的・実践的な研究動向などを取り上げるとともに、専門用語をわかりやすく解説することや具体例などを用いて取り組みの方向性をイメージしやすくすることで実践的な教育の在り方について学ぶものとする。 公立学校、教育行政において生徒指導を担当、永年高等学校で実務経験を有する教員が授業を担当する。								
関連する科目	教育概論、教育社会学、教育心理学と関連づけて学ぶことが望ましい								
授業の方法と進め方	基本プレゼンテーションを用いて講義を行う。その中にグループディスカッション、質疑応答、模擬授業の時間を設け、学生が自ら考えたり、他者と協議したりすることで思考力・判断力・表現力を深化させると共に、主体的・対話的で深い学びの醸成を図る。また、近年導入が進むＩＣＴ活用に対応するため、自己の講義だけでなく、学生の模擬授業にも積極的にＩＣＴを活用させたい。								
第1回	生徒指導の基礎 ①生徒指導の意義 ②生徒指導の構造 ③生徒指導の方法 ④生徒指導の基盤								
第2回	生徒指導と教育課程 ～児童生徒の発達を支える教育課程～								
第3回	チーム学校による生徒指導体制 ～学校・家庭・関係機関の連携・協働となったチームの動き～								
第4回	個別の課題に対する生徒指導（１） ～いじめ～ ①いじめ防止対策推進法 ②対策のための組織と計画 ③重層的支援構造								
第5回	個別の課題に対する生徒指導（２） ～不登校～ ①関連法規・基本方針 ②学校の組織体制と計画 ③重層的支援構造								
第6回	個別の課題に対する生徒指導（３） ～インターネット～ ①関連法規・基本方針 ②組織的取組 ③重層的支援構造								
第7回	個別の課題に対する生徒指導（４） ～自殺～ ①自殺対策基本法 ②学校の組織体制と計画 ③重層的支援構造								
第8回	個別の課題に対する生徒指導（５） ～中途退学～ ①関連法規・基本方針 ②未然防止と組織体制 ③早期発見。対応								
授業の達成目標	1 児童生徒一人ひとりに対する愛情と信頼関係を形成するための生徒指導の基本を理解する 2 高等学校教育の基本と生徒指導の役割・実践について理解する								
学位授与方針(DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力－(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力－(2)								
授業時間外学習【予習】	関係文献を熟読し、次回の講義内容を把握する（約30分）								
授業時間外学【復習】	授業終了後に示す課題についてレポートを作成する（約1時間）								
課題に対するフィードバック	提出されたレポートを評価後、返却及び次の授業で解説する 定期テストは試験後に解説する								
評価方法・基準	1 レポート（30点） 2 定期テスト（70点）								
テキスト	必要に応じて資料を配付する								
参考書	1 生徒指導提要（令和4年12月） 文部科学省 2 生徒指導上の諸課題の現状と文部科学省の施策について（令和5年6月）								

	文部科学省初等中等教育局児童生徒課
備考	